

令和2年度 矢板市林業成長産業化地域創出モデル事業 新規就業者向けセミナー

- ①活力にあふれた林業を目指して（物林株式会社 大貫肇氏）
- ②我が社の取り組み（高原林産企業組合 白石盛人氏）
- ③林業のこれから（栃木県山林種苗緑化樹組合 齊藤倫明氏）
- ④FBCで学んだこと（株式会社山光）

主催 矢板市林業・木材産業成長産業化推進委員会

矢板市林業成長産業化地域創出モデル事業
新規就業者向けセミナー

第1回	10月24日(土) 14:00~16:00	物林株式会社 新事業推進担当部長 大貫 肇 氏
第2回	11月28日(土) 14:00~16:00	高原林産企業組合 専務理事 白石 盛人 氏
第3回	12月12日(土) 14:00~16:00	栃木県山林種苗緑化樹組合 専務理事 齊藤 倫明 氏
第4回	2月19日(金) 14:00~16:00	株式会社山光 FBCフォレストビジネスカレッジ 小磯 託弥 氏・伏見 義博 氏

参加費 無料
定員 20人 (事前予約制)
場所 矢板にぎわい館 セピアホール

TEL: 080-7883-3671 | FAX: 0287-46-5485



セミナー①



セミナー②



セミナー③



セミナー④

チラシ（表面）

10/24 [SAT] 活力にあふれた林業を目指して～林業イノベーションで地域を元気に～

大貫 肇 氏
1960年日光市生まれ。1982年東京農業大学林学卒業後、林業入り。東北森林管理局次長などを経て2019年退職。現在、筑波大学大学院農学博士課程に在学中。2019年7月物林社に入社。業界の革新が題材であったことから、生まれ故郷からスギ、ヒノキの森の中で育つ。最近、スウェーデン発祥の木製用具を使った「ウッド」が話題に盛り上がり、2019年東京那桐クラブ協会理事に就任。

11/28 [SAT] 我が社の取り組み ～若い力を結集して～

白石 盛人 氏
代々続く林業の家に生まれ、幼い頃から山が身近な環境で過ごす。森林計画プランナー、フォレストリーダー、森林管理士、ツリークライマー等の資格を有し、ツリークライミング体験を始めるなど次世代を担う子供たちに林業への関心を持ってもらうための普及活動も行う。一般社団法人たかはらさくら青年会議所理事であり、フォレストワーカーズクラブ@とちぎ会長。

12/12 [SAT] これからの林業 ～栃木県の山行苗生産者がこれから目指すもの～

齊藤 倫明 氏
平成26年2月、関東一円の雪害によって栃木県は1500haのスギ林に大きな被害が発生。県は苗木の生産を短期間に増やす必要に迫られたが、当時、種苗組合の生産体制は約40万本。これを受け短期間に大量に生産可能なコンテナ苗に転換し、翌平成27年には生産開始。現在、杉苗約100万本にまで回復させるに努む。この経験に加え、バイオマスの変化した需要を踏まえたと生産者の苗木について等、これからの林業に向けた新しい事業にも取り組んでいる。

2/19 [FRI] FBCで学んだこと ～山の作業を改善する！？～

小磯 託弥 氏・伏見 義博 氏
林業現場リーダーを育成する研修、フォレストビジネスカレッジの2期生。Plan (計画) → Do (実行) → Check (評価) → Act (改善) のいわゆるPDCAサイクルを徹底的に繰り返す。現場の技術から経営戦略まで、自分で稼ぐためのノウハウを学ぶ。

国土の68%を占める森林は、国内唯一とも見える自給出来る資源です。これを背景に林業を成長産業化させる動きが全国各地で始まっています。栃木県は、豊かな森林資源と関東市場を背景に全国有数の林業地域である事、ご存じでしょうか？ その優良林業地の1つである矢板市は、林業成長産業化地域創出モデル事業（全国28地域）に選定され、これを契機としてこの最先端の取組を推進しています！
今回企画された4つのセミナーは正に、その最先端を築いている方々ばかりを講師にお迎えしました。林業界は若い力を待っています！これからの林業と一緒に考えませんか？

チラシ（裏面）